

# 事務事業事後評価表

## 《基本情報》

事務事業の名称 【1】	農業振興地域整備事業		所管課【2】	農林水産政策課
			評価者(担当者)	瀬崎陽一郎
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	④活力とにぎわいのある産業のまちづくり		
	主要施策(節)	(1)農林業の振興		
	施策区分 (市民意識調査結果)	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域		
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】			
	<input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 農業振興地域の整備に関する法律 玉名市農業振興地域整備促進協議会条例 】			
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業			
	<input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input checked="" type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【			款 6 項 1 目 4 細目 1

## 《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	高度経済成長に伴うスプロール化(都市の郊外に無秩序、無計画に宅地が広がっていくこと)が農村に波及し、農業的土地利用において農地の集団性が阻害され、効率的な営農が困難になっていた。そのため土地の有効利用という観点から優良農地を保全するとともに、非農業的土地利用との調整を図ることが求められている。
対象(誰、何に対して) 【9】	優良農地
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	農業の振興を図ることが必要であると認められる地域を明らかにし優良農地を保全するとともに、その地域の整備を計画的、集中的に行うことにより農業の健全な発展を図る。

## 《事務事業の概要》

事業期間【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】										
事業主体【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【										
実施方法【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【										
事務事業の具体的内容 【14】	事務事業を構成する細事業【15】 ・農業振興地域整備計画の変更にあたり、農協、農業委員会等から意見を聞く。 ・農業振興地域整備計画を策定し、将来にわたり農業に利用していくべき土地を「農用区域」として定め、農業振興のための各種施策を実施する。 ⇒ <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>①</td><td>農業振興地域整備促進協議会事業</td></tr> <tr><td>②</td><td>農業振興地域整備計画策定事業</td></tr> <tr><td>③</td><td></td></tr> <tr><td>④</td><td></td></tr> <tr><td>⑤</td><td></td></tr> </table>	①	農業振興地域整備促進協議会事業	②	農業振興地域整備計画策定事業	③		④		⑤	
①	農業振興地域整備促進協議会事業										
②	農業振興地域整備計画策定事業										
③											
④											
⑤											

## 《事務事業実施に係るコスト》

		H25年度決算	H26年度決算	H27年度決算	H28年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金	%				
		県支出金	%				
		起債	%				
		受益者負担					
		その他					
		一般財源	374	7,206	7,043	550	
	【16】小計	374	7,206	7,043	550	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0		
	職人件費	職員人工数	1.10	0.70	0.70	0.70	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,424	5,761	5,761	5,761	
【17】小計	5,966	4,033	4,033	4,033			
合計		6,340	11,239	11,076	4,583		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H25実績	H26実績	H27実績	H28計画
① 農業振興地域整備促進協議会事業	農用地区域の整備を計画的に行うため、農業振興地域整備促進協議会を開催する。	協議会開催回数	回	2	2	2	2
② 農業振興地域整備計画策定事業	農用地区域等の設定等のため熊本県と協議を行う。	県協議回数	回		0	2	2
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H25目標	H26目標	H27目標	H28目標
			H25実績	H26実績	H27実績	H28計画
1 保全された優良農地面積	農用地利用計画に定める農用地区域の登記簿面積	ha	—	—	—	—
			5,759	5,759	5,622	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定)	実施主体の妥当性 【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	目的の妥当性 【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響 【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度 【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地 【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度 【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地 【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地 【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地 【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地 【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地 【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性 【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	農業の健全な発展を図るため、現状のまま継続する。
昨年からの見直し・改善状況 【32】	特になし

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見 【33】	法律に基づく事務であり継続が望ましい。	評価責任者 本山武志
----------------------	---------------------	---------------